

第3回

# 福島イノベーション・コースト構想 シンポジウム

ふくしまの暮らしを変える  
「イノベーション」

福島イノベーション・コースト構想は、東日本大震災及び原子力災害によって失われた福島県浜通り地域等の産業を回復するため、当地域の新たな産業基盤の構築を目指す国家プロジェクトです。本シンポジウムでは、ロボットやエネルギーなどの構想に関する具体的な取り組みを紹介することを通して、構想とみなさまの生活との関わりを考えます。

平成31年2月3日[日] グランパルティいわき 12:00 ~ 15:00(開場 11:30)

## プログラム

開会  
12:00

開会・あいさつ

福島イノベーション・コースト構想について

齋藤 保(公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構 理事長)  
内堀 雅雄(福島県知事)  
浜田 昌良(復興副大臣)  
石川 昭政(経済産業大臣政務官)  
伊藤 泰夫(公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構 専務理事兼事務局長)

12:20~

第1部：  
エネルギー先進地への挑戦

「福島新エネ社会構想」を実現するためには、再生可能エネルギーがビジネスにつながっていく必要があります。浜通り地域等が「エネルギー先進地」となるためにはどのようにすればいいのかを話し合います。

【スピーカー】 工藤 拓毅 氏  
(一般財団法人日本エネルギー経済研究所 理事)  
菅野 昇孝 氏  
(株式会社富士ビー・エス 代表取締役社長)  
渡邊 千春 氏  
(合同会社SUSKENERGY(サスケナジー)代表社員)  
【モデレーター】 大和田野 芳郎 氏  
(福島県ハイテクプラザ所長)

13:05~

展示・交流(休憩)

①企業の技術・製品紹介  
②大学等の研究内容紹介  
③福島ロボットテストフィールド紹介 など

13:20~

第2部：  
各分野で活躍！県内学生の取組紹介

国内外において、卓越した技術力で目覚ましい活躍をしている学生の取組を紹介します。

【発表者】 福島工業高等専門学校  
(「第3回廃炉創造ロボコン」で第3位)  
会津大学  
(「ワールドロボットサミット2018」で優勝)  
【導入講演・講評】 中島 達雄 氏(読売新聞東京本社科学部次長)

14:10~

第3部：ふくしまロボット未来予想図

ドローンを始めとするロボット技術の進展によりもたらされる産業振興や生活の変化、2019年度に全面オープン予定の「福島ロボットテストフィールド」が果たすべき役割などについて話し合います。

【スピーカー】 古田 貴之 氏  
(千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター所長)  
伊豆 智幸 氏  
(株式会社イームズラボ 最高技術顧問)  
駒形 政樹 氏  
(FPV Robotics株式会社 代表取締役社長)  
【モデレーター】 田所 諭 氏  
(東北大学大学院情報科学研究科 教授)

閉会  
15:00

(ブース展示は15:30まで)

# 第3回 福島イノベーション・コースト構想 シンポジウム

## 【第1部】エネルギー先進地への挑戦

### 【スピーカー】 工藤 拓毅 氏

一般財団法人日本エネルギー経済研究所 理事



1991年 筑波大学大学院環境科学研究科修士(学術修士)  
1991年 (財)日本エネルギー経済研究所(IEEJ)入所  
1997年~1999年 Resources for the Future(米国)客員研究員  
1999年 IEEJ総合研究部環境グループマネージャー  
2012年 IEEJ研究理事、地球環境ユニット担任補佐 兼 グリーンエネルギー認証センター副センター長  
2015年 IEEJ研究理事、化石エネルギー・電力ユニット、電力・スマートコミュニティサブユニット担任 兼 スマートコミュニティグループマネージャー 兼 グリーンエネルギー認証センターセンター長  
2018年 IEEJ研究理事、化石エネルギー・電力ユニット、電力・スマートコミュニティサブユニット担任 兼 スマートコミュニティグループマネージャー  
2018年 IEEJ理事、電力・新エネルギーユニット担任

### 【スピーカー】 菅野 昇孝 氏

株式会社富士ピー・エス 代表取締役社長



1978年 富士ピー・エス・コンクリート株式会社 (現 株式会社富士ピー・エス)入社  
技術士(建設部門)取得  
1990年 工学博士 取得  
2003年 同社 取締役執行役員技術本部長  
2007年 同社 取締役専務執行役員土木本部長  
2012年 同社 代表取締役社長(現任)  
2013年 同社 代表取締役社長(現任)  
2016年~2018年 一般社団法人プレレスト・コンクリート建設業協会 会長

### 【スピーカー】 渡邊 千春 氏

合同会社SUSKENERGY(サスケナジー)代表社員



1985年 福島高校卒  
1989年 東北大学法学部卒  
1996年 シカゴ大学経営大学院  
2007年~2017年 GE Capital/Renewable Energy Munich RE(Green Tech Solutions) SUSKENERGYと兼業  
2018年

### 【モデレーター】 大和田野 芳郎 氏

福島県ハイテクプラザ所長



1979年 東京大学博士課程修了(電気工学専攻)、工学博士  
1979年 通商産業省工業技術院、電子技術総合研究所入所  
1984年~1985年 英国ラザフォードアップルトン研究所、客員研究員  
1999年 電子技術総合研究所エネルギー部長  
2001年 産業技術総合研究所 エネルギー研究部門長  
2008年 同所 環境エネルギー分野 副研究統括  
2012年 同所 企画本部 副本部長  
2013年 同所 福島再生可能エネルギー研究所長  
2017年 福島県ハイテクプラザ 所長  
産業技術総合研究所 名誉リサーチャー  
日本工学会アカデミー会員  
再生可能エネルギー協議会理事

## 【第3部】ふくしまロボット未来予想図

### 【スピーカー】 古田 貴之 氏

千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター所長



1996年 青山学院大学大学院理工学研究科機械工学専攻 博士後期課程中途退学後、同大学院工学部機械工学科助手  
2000年 博士(工学)取得  
同年、(独)科学技術振興機構のロボット開発グループ リーダーとしてヒューマノイドロボットの開発に従事  
2003年 千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター所長  
2014年 学校法人千葉工業大学常任理事

### 【スピーカー】 伊豆 智幸 氏

株式会社イームズラボ 最高技術顧問



1985年 近畿大学理工学部電子工学科卒  
1985年 横河ヒューレットパッカード入社  
2006年 株式会社エンルート設立  
2011年 UAVのオープンソースであるDIY dronesのメンバーとマルチコプター開発を開始。東北大学との共同実験などを通じて、産業用UAVの本格開発をスタート  
2014年 東北大学との火山災害対応、日立製作所との自然災害対応、川田工業との橋梁点検の3テーマが、NEDOの「インフラ維持管理・更新等の社会課題対応システム開発プロジェクト」で採択され、専用マルチコプターとその周辺機器開発を進めている。同年、コンシューマー向けラジコン事業を終了し、産業用遠隔操作機器の専業メーカーへ転身  
2017年 株式会社エンルートラボ設立(現イームズラボ)  
2018年 株式会社アトラックラボ設立  
2018年 株式会社イームズラボ技術顧問

### 【スピーカー】 駒形 政樹 氏

FPV Robotics株式会社 代表取締役社長



2011年 早稲田大学大学院商学研究科修了(MBA取得)  
2015年 FPV Robotics 株式会社 創業  
2016年 日本初、FPVドローンレース開催  
国家戦略プロジェクトとして、世界初、FPVドローンレースアジアカップ開催  
総務省特定試験実験局免許 日本において第1号取得  
2017年 文部科学省、経済産業省、総務省の後援事業、東京都公立小学校ドローンプログラミング共同事業開催  
2018年 ドローンを活用したメンテナンスシステム開発事業スタート  
JR東日本、東京大学、沖電気共同実証事業実施

### 【モデレーター】 田所 諭 氏

東北大学大学院情報科学研究科 教授



1984年 東京大学工学系大学院修士課程修了、博士(工学)  
1993年 神戸大学助教授  
2002年 国際レスキューシステム研究機構会長  
2005年 東北大学教授  
2014年 副研究科長  
2014~2018年 ImPACTタフ・ロボティクス・チャレンジプログラムマネージャー  
2016~2017年 国際学会IEEE Robotics and Automation Society President.  
2018年 福島イノベーション・コースト構想推進機構理事  
レスキューロボットの研究に従事

## 【第2部】各分野で活躍！県内学生の取組紹介

### 【事例発表】

福島工業高等専門学校  
「第3回廃炉創造ロボコン」  
で第3位



小林 由佳 氏  
福島工業高等専門学校  
機械工学科5年

### 【事例発表】

会津大学  
「ワールドロボット  
サミット2018」で優勝



(右)阿部 文明 氏  
会津大学コンピュータ理工学研究科博士前期課程2年  
(左)神ノ門 真吾 氏  
会津大学コンピュータ理工学研究科博士前期課程2年

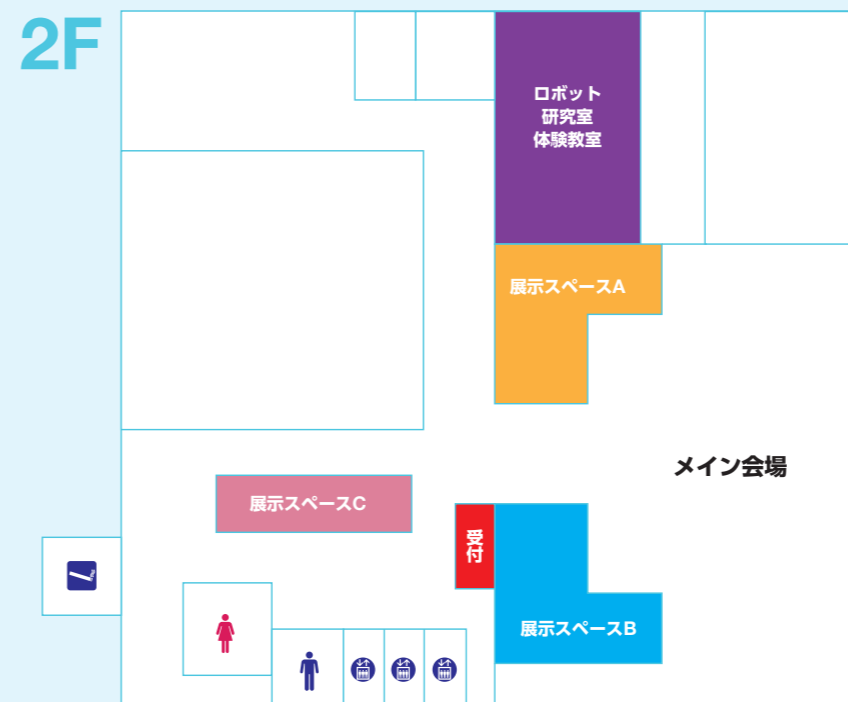
### 【導入講演・講評】

中島 達雄 氏  
読売新聞東京本社  
科学部次長



1992年 読売新聞社入社  
1998年 東京本社科学部  
原子力施設の事故や自然災害、臓器移植、科学技術政策などを取材。米ワシントン特派員を経て2015年から現職。博士(工学)

## 会場MAP (2Fご案内図)



### ブース一覧

#### ◆展示スペースA

株式会社富士ピー・エス/いわき市/国立研究開発法人日本原子力研究開発機構/イームズロボティクス株式会社/東京大学先端科学技術研究センター/会津大学/福島工業高等専門学校

#### ◆展示スペースB

いわきバッテリーバレー推進機構/有限会社ワインディング福島/株式会社鈴木電機吾一商会/福島イノベーション・コースト構想推進機構/情報発信拠点(アーカイブ)施設

#### ◆展示スペースC

千葉工業大学/福島ロボットテストフィールド/農林水産/ポータルWEBサイト

### ロボット研究室 体験教室

イノベ構想を担う人材を育成するためコンピュータ内蔵のガジェットを使って、自由な発想で本物の火星探査ロボットと同じ機能を持つロボット作り挑戦!

### 北原 達正 氏

(子どもの理科離れをなくす会 代表)  
13時30分~15時30分  
※当日の飛び入り参加はできませんが、ご自由に見学できます。